

令和4年度使用

高等学校用  
教科書調査研究資料  
(特別支援学校)

令和3年6月

東京都教育委員会

# 目 次

参考 特別支援学校高等部調査研究資料の構成（全教科共通）	1
○各学科に共通する各教科	
国語	
現代の国語	3
言語文化	9
地理歴史	
地理総合	15
歴史総合	19
地図	23
公民	
公共	27
数学	
数学Ⅰ	31
数学Ⅱ	37
数学A	43
理科	
科学と人間生活	49
物理基礎	53
化学基礎	57
生物基礎	63
地学基礎	67
保健体育	
保健体育	71
芸術	
音楽Ⅰ	75
美術Ⅰ	79
工芸Ⅰ	83
書道Ⅰ	87
外国語	
英語コミュニケーションⅠ	91
論理・表現Ⅰ	99
家庭	
家庭基礎	105
家庭総合	109

情報		
情報 I	.....	113
理数		
理数探究基礎	.....	117

○各学科に共通する各教科

農業	.....	121
工業	.....	131
商業	.....	163
水産	.....	177
情報	.....	183
福祉	.....	189

## 【参考 特別支援学校高等部調査研究資料の構成】

### 1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者及び教科書の番号

調査対象は、文部科学省作成の「高等学校用教科書目録（令和4年度使用）」に記載されている文部科学省検定済教科書のうち、令和3年度に行われた検定に新たに合格した311点である。

「発行者」には同目録に記載された「発行者の略称」を用い、掲載順は教科書番号順とした。

### 2 教科書の調査研究

#### (1) 内容（調査結果は「特別支援学校 1」）

「①学習の課題や要点が単元の初めや終わりにまとめてあり、障害のある生徒が、学習の見通しを持ち、要点を押さえた学習ができるか」、「②学習の要点が巻末にまとめてあり、障害のある生徒が要点を押さえた学習ができるか」、「③障害への理解や障害に対する配慮などの記述があるか」の三つの観点から調査研究を行い、その結果を数値データとして一覧表で示した。

#### (2) 構成上の工夫（調査結果は「特別支援学校 1・2」）

「①文字の大きさが障害のある生徒にとって適切であるか」、「②文字量が障害のある生徒にとって適切であるか」、「③学習のポイントとなる重要語句を文や図・絵・写真等を使って障害のある生徒にも分かるように解説しているか」、「④単元が見開きで構成され障害のある生徒が集中して学べる構成であるか」、「⑤一単元の分量が多すぎることなく適切であるか」の五つの観点から調査研究を行い、その結果を数値データとして「特別支援学校 1」に一覧表で示した。

また、「特別支援学校 2」のその他の欄には、「学びやすさ」（区分や項目のとり方、単元の系統性や順序性、他教科との関連など）、「読みやすさ」（文字間や行間の広さ、難読文字等への振り仮名、文章の長さなど）、「見やすさ」（写真や図絵等の大きさや配列、デザイン性、紙質など）について、障害のある生徒が教科書を使用するに当たり、特筆すべき点を記述した。

